

財政収支(1月)

(1) 1月の歳入は前年同期比64.2%増、税収は同71.5%増。歳出は前年同期比120.1%増。
 (2) 結果として1月の財政収支は322.43億リラの赤字(前年同期比207.3%減)、プライマリーバランスは108.83億リラの赤字(同124.6%減)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2022年1月(A)	2023年1月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	1,760.02	2,890.78	64.2%
税収	1,474.18	2,528.26	71.5%
所得税	274.73	495.78	80.5%
法人税	144.97	91.81	▲36.7%
付加価値税(国内及び輸入)	537.17	934.01	73.9%
特別消費税	222.02	447.88	101.7%
その他税収	295.29	558.78	89.2%
税外収入等	2.86	3.63	26.8%
歳出(b)	1,459.58	3,213.20	120.1%
人件費	476.24	1,032.40	116.8%
物品及びサービスの購入	57.63	198.26	244.0%
経常移転	641.36	1,463.81	128.2%
資本支出	43.47	98.84	127.4%
支払利子(c)	142.31	213.59	50.1%
その他歳出	98.57	206.30	109.3%
財政収支(a-b)	300.44	▲322.43	▲207.3%
基礎的財政収支(a-(b-c))	442.76	▲108.83	▲124.6%

経常収支(2022年1-12月)

(1) 2022年1-12月の経常収支は、487.69億ドルの赤字(前年同期は72.32億ドルの赤字)。
 (2) 2022年1-12月の貿易収支(物品)は897.19億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は371.23億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

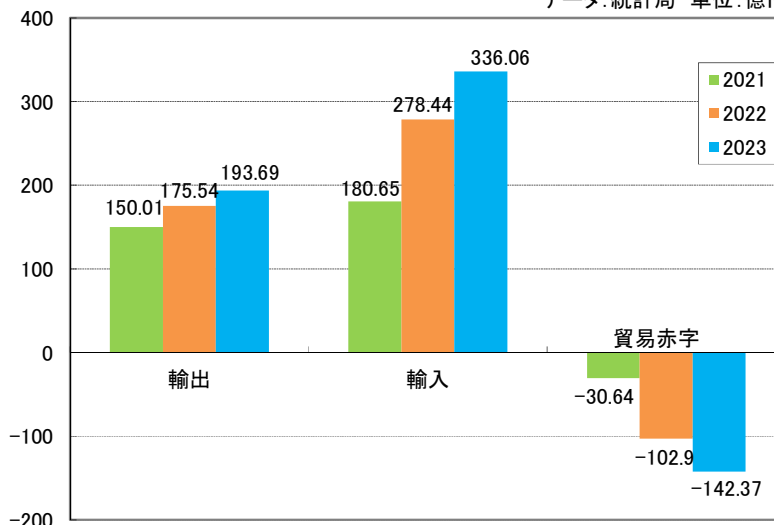
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2021年1月-12月(A)	2022年1月-12月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲72.32	▲487.69	▲574.4%
貿易収支(物品)	▲293.13	▲897.19	▲206.1%
サービス収支	318.12	498.04	56.6%
旅行収支	249.84	371.23	48.6%
第1次所得収支	▲106.79	▲84.97	20.4%
第2次所得収支	9.48	▲3.57	▲137.7%
労働者送金	2.00	1.90	▲5.0%
資本移転等収支	▲0.64	▲0.35	45.3%
金融収支	▲56.52	▲246.04	▲335.3%
直接投資	▲68.74	▲80.52	▲17.1%
証券投資	▲7.51	134.25	1887.6%
その他投資	▲213.57	▲422.88	▲98.0%
外貨準備	233.30	123.11	▲47.2%
誤差脱漏	16.44	242.00	1372.0%

貿易収支(1月)

(1) 1月の輸出額は193.69億ドル(前年同期比10.34%増)、輸入額は336.06億ドル(同20.69%増)となり、この結果、貿易収支は142.37億ドルの赤字(同38.36%赤字幅拡大)となった。
 (2) 1月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は42.1%(前年同期は41.6%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は21.6%(前年同期は22.6%)となっている。

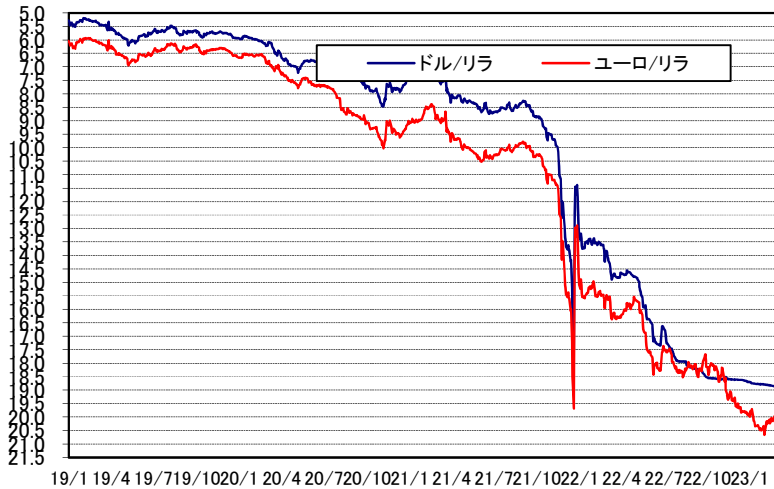
データ:統計局 単位:億ドル



為替(2月)

経常収支の悪化の要因から対ドル史上最安値を更新。月末は1ドル＝18.86リラ(前月末比0.4%安)、1ユーロ＝20.00リラ(同1.7%高)となった。

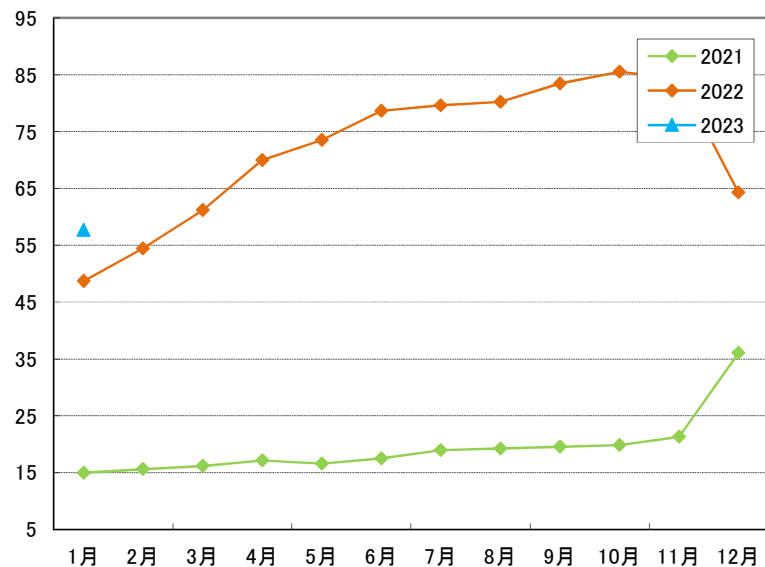
データ:中央銀行 単位:リラ



消費者物価上昇率(1月)

- (1)1月の消費者物価は前年同月比57.68%増、前月比6.65%増。
- (2)項目別にみると、前年同月比77.22%で健康が、前月比18.35%で健康が最も上昇した。
- (3)2023年末のインフレ率の中銀目標(1/26時点)は前年同月比22.3%。
- (4)国内生産者物価指数は前年同月比86.46%増、前月比4.15%増となった。

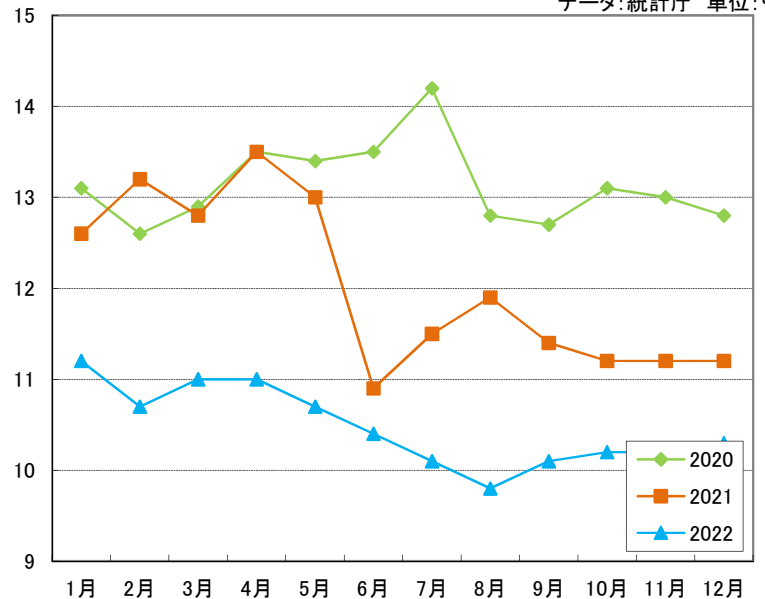
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



失業率(12月)

- (1)12月の失業率(季節調整後)は10.3%となり、前月から0.1ポイント上昇した。
- (2)労働力人口は3,520.6万人、就労者数は3,157.3万人、失業者数は363.3万人。
- (3)男性の失業率は8.2%、女性は14.4%。若年層(15-24歳)の失業率は18.9%となっている。

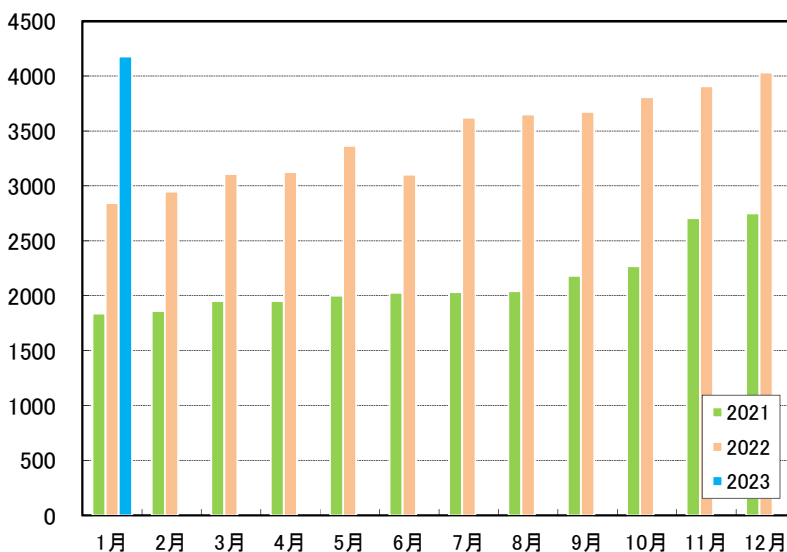
データ:統計庁 単位:%



中央政府債務残高(1月)

(1)1月末時点での中央政府債務残高は4兆1,783億リラとなり、前年同月比46.9%増、前月比3.6%増となった。
 (2)また、国内債務比率は47.4%、自国通貨債務比率は34.7%(2022年末は34.5%)となっている。
 (3)なお、債務残高のうち円は1.0%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

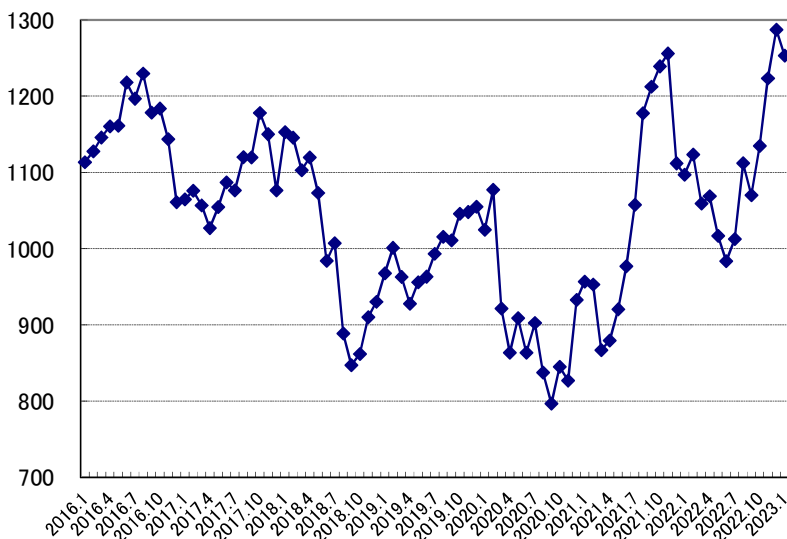
データ:財務省 単位:10億リラ



外貨準備高(1月)

(1)1月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,253.40億ドルとなった。
 (2)前月から33.96億ドル減少した。

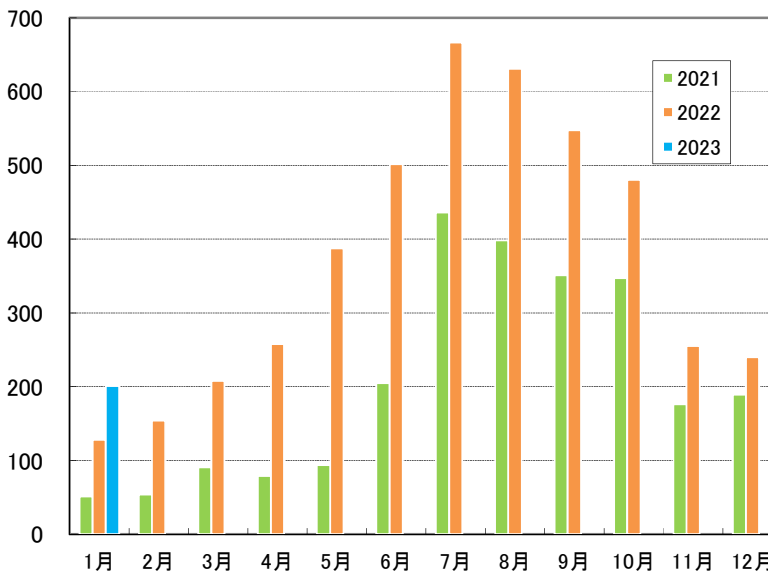
データ:中銀 単位:億ドル



外国人訪問者数(1月)

(1)1月の外国人訪問者数は2,005,967人で、前年同月比56.51%増。日本は3,113人であった(前年同月は768人)。
 (2)国別ではロシアが最も多く、279,818人で全体の13.95%を占め、以下、ブルガリア(167,138人)、ドイツ(139,955人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

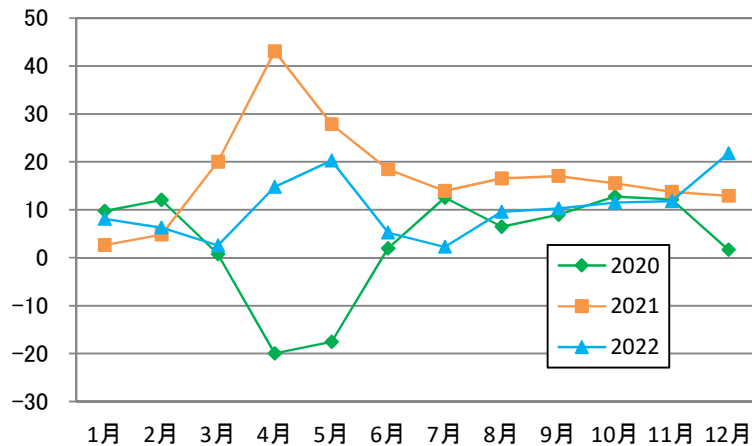


小売売上高(12月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

(1)12月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)21.8%増、前月比(季節及び日数調整後)4.8%増。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比12.9%増、繊維・衣料が同9.5%減、コンピュータ・書籍・通信機器が同45.5%増となった。

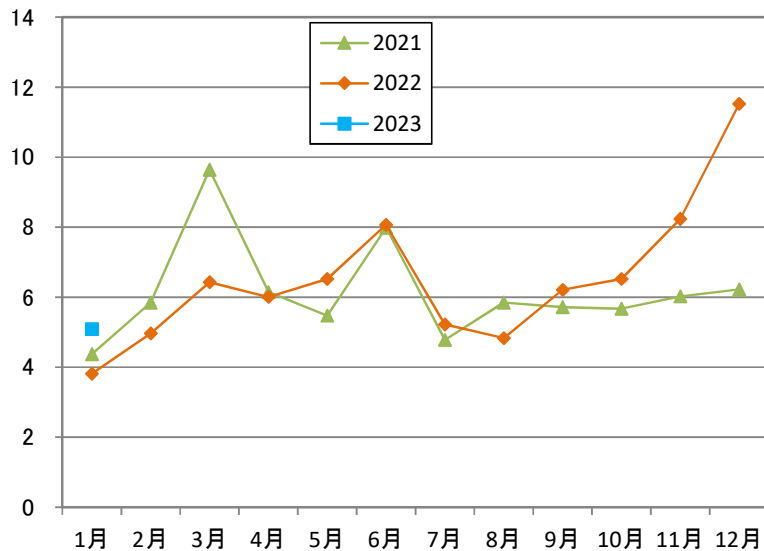


新車販売台数(1月)

データ:自動車販売協会 単位:万台

(1)1月の新車販売台数は50,894台で前年同月比33.47%増。

(2)1月の内訳は乗用車が37,288台(前年同月比28.5%増)、小型商用車が13,606台(同49.3%増)となった。



住宅販売戸数(1月)

データ:統計庁 単位:万戸

(1)1月の住宅販売戸数は97,708戸で前年同月比10.65%増となった。

(2)1月は新築が27,532戸(前年同月比1.2%増)、中古が70,176戸(同14.8%増)。

(3)1月の住宅ローンでの購入は16,203戸(前年同月比10.9%減)、その他が81,505戸(同16.2%増)。

